



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月4日
東

上場会社名 株式会社東京精密 上場取引所
コード番号 7729 URL <https://www.accrettech.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 木村 龍一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務CFO (氏名) 小泉 公人 TEL 042-642-1701
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	36,716	18.9	5,920	29.2	6,430	44.1	4,667	44.5
2026年3月期第1四半期	30,876	4.2	4,581	12.2	4,462	3.1	3,229	△9.1

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 5,308 百万円 (75.9%) 2026年3月期第1四半期 3,018 百万円 (△29.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	115.01	114.32
2026年3月期第1四半期	79.77	79.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	251,531	192,058	75.6
2026年3月期	250,533	192,916	76.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 190,132百万円 2026年3月期 191,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	111.00	—	151.00	262.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	152.00	—	152.00	304.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	88,500	14.8	19,100	29.8	19,100	27.5	13,400	39.4	330.14
通期	189,000	13.3	44,000	30.4	44,000	26.3	30,800	24.5	758.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期1Q	42,284,981株	2026年3月期	42,282,881株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	1,695,446株	2026年3月期	1,695,286株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2027年3月期1Q	40,588,440株	2026年3月期1Q	40,483,073株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は2025年3月期中間期より株式給付信託(BBT)を導入しており、期末自己株式数については、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2027年3月期1Q189,700株、2026年3月期189,700株)が含まれています。また、期中平均株式数の算定上控除する自己株式については当該信託が保有する当社株式(2027年3月期1Q189,700株)が含まれています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中東情勢の緊迫化に伴う原油・原材料価格の高止まりや海上物流の混乱が続く、エネルギー輸入国を中心に下押し圧力が生じました。しかし、米国を中心に生成AI関連需要の急拡大やデジタル・トランスフォーメーション(DX)投資が堅調に推移し、このようなテクノロジー部門の成長が世界的な景気後退を相殺する形で、全体としては緩やかな回復基調を維持しました。一方で、一部の地域ではインフレの再燃懸念や金融引き締め長期化が意識され、国や地域による景気のまだら模様が続くなど、先行きへの不透明感が残る状況となりました。

このような環境下、半導体製造装置部門では、前期から続く生成AIを含むHPC(High Performance Computing)関連の需要を中心に半導体製造装置部門で受注高が大きく増進したほか、顧客の要求納期に沿って計画的な出荷を進めたことで、売上高も前年同期比で増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 658 億 20 百万円（前年同期比 83.3 %増）、売上高は 367 億 16 百万円（前年同期比 18.9 %増）となり、利益面では、営業利益 59 億 20 百万円（前年同期比 29.2 %増）、経常利益 64 億 30 百万円（前年同期比 44.1 %増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益 46 億 67 百万円（前年同期比 44.5 %増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の事業別セグメントの状況は以下のとおりです。

A. 半導体製造装置部門

受注高は、生成AIを含むHPCや、HBM(High Bandwidth Memory)など高性能な半導体デバイスの測定用途、さらに半導体デバイスの生産能力の強化を進める中国における検査需要の拡大などからプロバの引合いが極めて好調に推移したこと等により、前年同期比でほぼ倍増となりました。

売上高は、第2四半期にやや偏重するとの期初想定に沿い、第1四半期の出荷・据付をほぼ計画通りに進めた結果、前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当部門業績は、受注高 532 億 36 百万円（前年同期比 101.8 %増）、売上高 285 億 15 百万円（前年同期比 21.1 %増）、営業利益は 54 億 9 百万円（前年同期比 34.2 %増）となりました。

B. 計測機器部門

受注高は、ハイブリッド車生産に関連する追加投資に加え、AI向けデータセンタ関連(インフラ含む)や自動化省人化に向けたロボット関連も増加基調で推移したほか、外需を中心としたものづくり市場の回復により計測機器の引合いが全体的に強まったことで、前年同期比で増加しました。

売上高は半導体製造装置部門と同様に第2四半期に納期が偏重する想定に沿ったものの、堅調な市況を受け前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当部門業績は、受注高 125 億 83 百万円（前年同期比 32.1 %増）、売上高 82 億 1 百万円（前年同期比 11.8 %増）、営業利益 5 億 11 百万円（前年同期比 6.9 %減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 9 億 98 百万円増加し、2,515 億 31 百万円となりました。その主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権の減少 85 億 21 百万円、現金及び預金の増加 68 億 51 百万円、製品、原材料、仕掛品などの棚卸資産の増加 49 億 94 百万円等です。

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末に比べ 18 億 55 百万円増加し、594 億 72 百万円となりました。その主な要因は、契約負債の増加 38 億 86 百万円、長期借入金金の減少 15 億円等です。

当第1四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 8 億 57 百万円減少し、1,920 億 58

百万円となりました。自己資本比率は、75.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結会計期間の実績ならびに足許の受注環境などを総合的に勘案し、2026年5月13日に発表した当連結会計年度(2027年3月期)の通期業績予想を以下の通り修正します。

今回の修正では、半導体製造装置、計測機器両部門の受注済案件の出荷計画や受注予定案件の動向を見直し、その結果両事業とも売上高予想を上方修正、これに伴い各利益予想を上方修正しております。

2027年3月期中間期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026年5月13日発表)	百万円 87,500	百万円 18,700	百万円 18,700	百万円 13,100	円 銭 322.76
今回修正予想(B)	88,500	19,100	19,100	13,400	330.14
増減額(B - A)	1,000	400	400	300	—
増減率	1.1%	2.1%	2.1%	2.2%	—
前年実績 (2026年3月期中間期)	77,070	14,717	14,978	9,612	237.18

2027年3月期通期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2026年5月13日発表)	百万円 181,500	百万円 40,000	百万円 40,000	百万円 28,000	円 銭 689.87
今回修正予想(B)	189,000	44,000	44,000	30,800	758.83
増減額(B - A)	7,500	4,000	4,000	2,800	—
増減率	4.1%	10.0%	10.0%	10.0%	—
前年実績 (2026年3月期通期)	166,839	33,738	34,825	24,739	610.02

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,073	59,925
受取手形、売掛金及び契約資産	42,524	32,216
電子記録債権	5,353	7,139
商品及び製品	3,416	3,393
仕掛品	40,373	45,641
原材料及び貯蔵品	24,232	23,982
その他	5,717	2,334
貸倒引当金	△83	△75
流動資産合計	174,607	174,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,982	34,581
その他（純額）	24,963	26,117
有形固定資産合計	59,946	60,698
無形固定資産		
のれん	183	176
その他	3,005	2,903
無形固定資産合計	3,189	3,080
投資その他の資産		
その他	12,790	13,193
投資その他の資産合計	12,790	13,193
固定資産合計	75,925	76,973
資産合計	250,533	251,531

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,085	9,981
電子記録債務	8,443	8,669
短期借入金	1,300	1,300
1年内返済予定の長期借入金	5,000	5,000
未払法人税等	4,054	2,511
契約負債	6,486	10,373
賞与引当金	3,453	5,482
製品不具合対策引当金	1,688	1,583
その他	8,366	6,239
流動負債合計	47,879	51,141
固定負債		
長期借入金	8,000	6,500
役員退職慰労引当金	64	39
退職給付に係る負債	782	803
資産除去債務	105	105
その他	784	880
固定負債合計	9,737	8,330
負債合計	57,617	59,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,748	11,752
資本剰余金	23,336	23,330
利益剰余金	156,094	154,604
自己株式	△8,362	△8,365
株主資本合計	182,816	181,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,534	1,887
為替換算調整勘定	5,209	5,512
退職給付に係る調整累計額	1,475	1,410
その他の包括利益累計額合計	8,218	8,809
新株予約権	662	657
非支配株主持分	1,218	1,268
純資産合計	192,916	192,058
負債純資産合計	250,533	251,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	30,876	36,716
売上原価	18,468	21,316
売上総利益	12,407	15,400
販売費及び一般管理費	7,825	9,479
営業利益	4,581	5,920
営業外収益		
受取利息	18	29
受取配当金	49	45
為替差益	-	159
投資事業組合運用益	-	49
受取補償金	16	-
補助金収入	-	200
その他	49	91
営業外収益合計	133	576
営業外費用		
支払利息	50	65
為替差損	153	-
その他	48	1
営業外費用合計	252	66
経常利益	4,462	6,430
特別利益		
新株予約権戻入益	3	3
特別利益合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	4,465	6,434
法人税、住民税及び事業税	998	1,676
法人税等調整額	230	22
法人税等合計	1,228	1,698
四半期純利益	3,237	4,735
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	67
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,229	4,667

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,237	4,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	352
為替換算調整勘定	△65	285
退職給付に係る調整額	△134	△65
その他の包括利益合計	△218	573
四半期包括利益	3,018	5,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,060	5,258
非支配株主に係る四半期包括利益	△42	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計
	半導体製造装置	計測機器	
売上高			
外部顧客への売上高	23,542	7,333	30,876
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	23,542	7,333	30,876
セグメント利益	4,031	549	4,581

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント		合計
	半導体製造装置	計測機器	
売上高			
外部顧客への売上高	28,515	8,201	36,716
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	28,515	8,201	36,716
セグメント利益	5,409	511	5,920

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び のれんの償却額は、次のとおりです。

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月30日)
減価償却費	1,230百万円	1,437百万円
のれんの償却額	12百万円	7百万円